

受付印

## 家事審判申立書 事件名( 遺留分放棄の許可 )

## 記載例

収入印紙	円	
予納郵便切手	円	
予納収入印紙	円	

(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)

(貼った印紙に押印しないでください。)

(注意) 登記手数料としての収入印紙を納付する場合は、登記手数料としての収入印紙は貼らずにそのまま提出してください。

準口頭		関連事件番号 令和 年(家)第	号
-----	--	-----------------	---

名古屋家庭裁判所 御中 令和 年 月 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野杉男	印
----------------------------	-----------------------------	------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)		
------	--------------------------------------	--	--

申立人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道府県 ○○市○○町一丁目○番地		
	住所	〒 -	電話 ( )	
	連絡先	〒 -	電話 ( )	
	フリガナ 氏名	コウノスギオ 甲野杉男	大正昭和平成 年月日生 令和(歳)	
	職業	会社員		
被相続人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道府県 ○○市○○町一丁目○番地		
	最後の住所	〒 -	電話 ( )	マンション号 (方)
	連絡先	〒 -	電話 ( )	
	フリガナ 氏名	コウノタロウ 甲野太郎	大正昭和平成 年月日生 令和(歳)	
	職業	無職		

(注) 太枠の中だけ記入してください。

の部分は、申立人、法定代理人、成年被後見人となるべき者、不在者、共同相続人、被相続人等の区別を記入してください。

## 申立ての趣旨

被相続人甲野太郎の相続財産に対する遺留分を放棄することを許可する旨の審判  
を求めます。

## 申立ての理由

- 1 申立人は、被相続人の長男です。
- 2 申立人は、以前、自宅を購入するに際し、被相続人から多額の資金援助をして  
もらいました。また、会社員として稼働しており、相当の収入があり、生活は安  
定しています。
- 3 このような事情から、申立人は、被相続人の遺産を相続する意思がなく、相続  
開始前において遺留分を放棄したいと考えますので、申立ての趣旨とおりの審判  
を求めます。